河北新報

3月12日(土)

河北新報社
仙台市青葉区大町1-2-25
(郵便番号 980-8690)

「東」は、未来

電話 (022) 211
読者相談室 1447
報道 部127 編集 部1304
スポーツ部1130 営業 部1315
学習編集部1146 営業管理部1132
生活文化部1132 事業 部1332
総合案内 (022) 211-1111
ご購読申しこみは
0120-56-3746

宮城 震度7 大津波

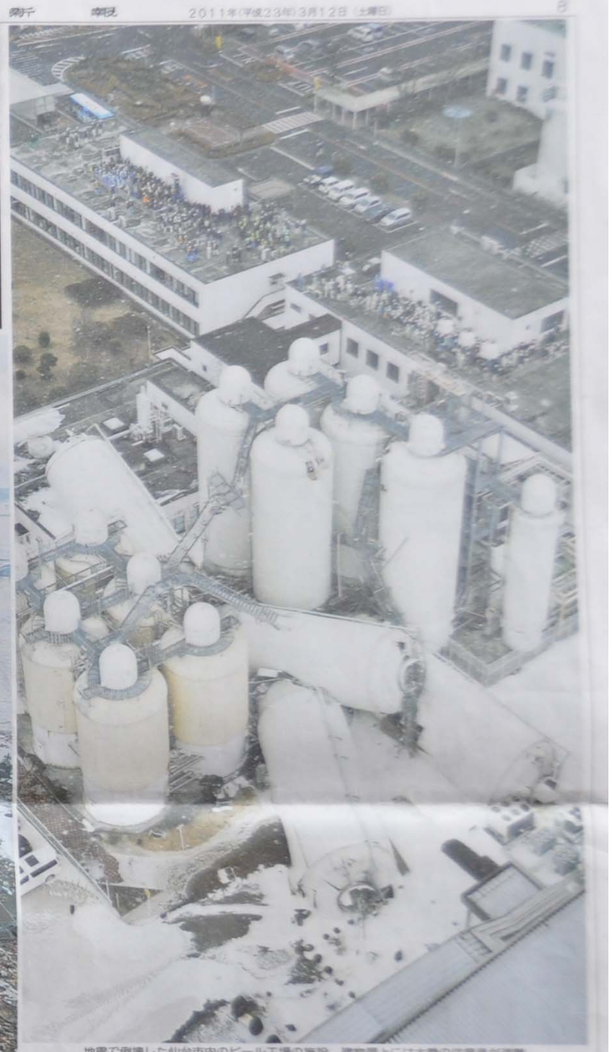
M8.8 国内最大

死者・不明者多数

11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード(M)8・8の巨大地震があった。気象庁によると、関東大震災のM7・9などを上回り、近代的な地震観測が始まってから最大。東北から関東にかけての広い範囲で建物や火災が発生した。宮城県で震度6強から1を観測した。震源地は牡鹿半島の東南東130キロ付近で、震源の深さは約24キロ。午後3時15分ごろ宮城県・大船渡市で震度7・4の地震があり、茨城県鉾田市で震度6弱、三陸沖や茨城県沖などを震源とする強い揺れを伴う余震が断続的に続いた。

東北・関東大地震で手、宮城県、福島県の太平洋沿岸を中心に、津波襲撃を受けた東北では、岩手県釜石市で、建物などが流されるなどして4人が死亡。利府町のショッピングセンターでは、買い物客などが下敷きになった。県内の死者は16人。宮城で住宅などが仙台、石巻、塩竈、大崎の4市と亘理町、南三陸町でも死者が確認された。岩手県内でも死者が確認された。県内の死者は、大船渡市、陸前高田市、久慈市、宮古市、山田町、大槌町、田野畑村などで30人以上。方不明者が出ているもようだ。県警ヘリによる上空からの情報では、津波による大津波で流された多くの家屋や工場などが、がれきとなって海に流れ出ている。

地震による大津波で流された多くの家屋＝11日午後4時8分、名取市



地震で倒壊した仙台市内のビール工場の施設。建物屋上には大勢の従業員が避難している＝11日午後3時36分

各地の震度

11日午後2時46分ごろの地震で、震度6弱以上を観測した各地の震度は次の通り。

震度7＝栗原市一迫

震度6強＝仙台青葉区、宮城野区、若林区、太白区、名取、岩沼、塩竈、東松島、大崎、美里、涌谷、女川、石巻、登米、気仙沼、南三陸、栗原、大船渡、陸前高田、釜石、宮古、山田、大槌、田野畑、久慈、洋野、二戸、八戸、十和田、三沢、むつ、横浜、東通、六ヶ所、弘前、黒石、五所川原、つがる、鰺ヶ沢、深浦、青森、むつ、八戸、十和田、三沢